

◆◆ 第2回定例会 一般質問 ◆◆

(令和2年6月18日)

◆特別定額給付金対象外の新生児への支給について

質問 :かつてないコロナ禍の環境の中、感染や生活の変化で大きな不安を抱え、子どもを産んでくださった。これからも感染防止に気を使いながらの育児となり、経済的精神的負担が大きい。妊婦さんを称え、仙台市の喜びとして市長のメッセージとともにお祝い金を支給してはいかがか。子育てにやさしい、寄り添う気持ちを力タチにしていただきたい。

答弁 :妊産婦の方々が安心して出産し、子どもを育てていけるよう寄り添った支援に取り組んでいく。今後の新型コロナウイルス感染症の影響を注視してまいりたい。



◆その他の主な質問項目

- ・避難所の感染対策として段ボールベッド・間仕切り・乳児用液体ミルク等の備蓄の拡充
- ・ひとり親家庭への臨時特別給付金の周知強化及び相談体制の強化
- ・商店街限定プレミアム商品券発行に伴う事業者の負担軽減
- ・観光地のさらなる緊急支援策として、秋保・作並限定のエリア全体で利用できる商品券の発行とSNSによる情報発信の強化

◆◆ 第1回定例会 一般質問 ◆◆

(令和2年2月18日)

もうまくしきそへんせいしょう

あんしょ し し えん め がね

◆網膜色素変性症の患者のために開発された「暗所視支援眼鏡」について

質問 :障がい者の日常生活の利便性向上と、介護者の負担軽減を図るために日常生活用具給付制度に「暗所視支援眼鏡」を対象に加えるべき。宮城県網膜色素変性症協会の皆様から要望が寄せられている。視覚障がい者の外出支援、就学・就労支援、災害における避難、社会的自立に繋がり、何より人生に希望の光を与えるものではないか、伺う。

再質問市長答弁 :安心に使用するための仕組みづくりなどには、少々課題があると聞いているが、当事者の方々のご意見、他都市の動向なども踏まえながら、今後も検討してまいりたい。



* 網膜色素変性症：
網膜に異常が起こり、暗いところで物が見えにくい夜盲や色覚異常、視野が狭くなったり視力が低下する遺伝性の難病。



* 暗所視支援眼鏡：
高感度カメラの画像を目の前のディスプレイに投影し、暗いところでも明るく見えるようにするもの。

◆山田北前町にある旗立緑地の安全対策について

平成27年3月に土砂災害警戒区域等に指定。東日本大震災で被災しがけ崩れ防止策が図られたが、昨年の台風第19号でさらに被害が拡大。被害の分析、対策の方向性、丁寧な住民説明会、今後の継続的な点検を含む安全対策を求めました。

◆◆ 予算等審査特別委員会 ◆◆

(令和2年2月28日 健康福祉費) (令和2年3月5日 教育費)

◆主な質問項目

- ・多胎児家庭の支援制度の拡充と電子申請の活用で手続きの簡素化
- ・昨年12月の母子保健法改正に伴う産後ケア事業の拡充
- ・公立保育所の大規模修繕とトイレ改修の優先的整備
- ・読み書きに困難のある児童に効果的な指導・支援を行うための教材「多層指導モデルMIM(ミム)」について
- ・読み書きが困難な不登校の児童生徒に対して、家庭や「杜のひろば」におけるデイジー教科書はじめICT活用の学習支援



皆さまの声を力タチにしました！

仙台市いじめ等相談支援室
S-KET(エスケット)6月1日に開設！

5月25日、公明党仙台市議団は、学校・教育委員会とは別に法律・心理などの専門的な知見を持つ第3者による相談窓口・エスケットを視察。平成29年に、子どもの視点を重視した公的第3者機関の相談窓口を全国初めて設置した兵庫県川西市を視察し、粘り強く求めてきたものです。



遂に青山地区のバス運行が実現しました！

4月1日、坂が多く路線バス空白地域であった青山地区において、宮城交通路線バスが延伸して運行することになり、長年ご尽力された検討会の皆様はじめ関係者の方々とともに喜びの中、地下鉄東西線八木山動物公園駅発第1便が出発しました。



勾当台公園地下駐車場のエレベーターが更新されました！

毎日通勤でエレベーターを利用している障がいをお持ちの方から、「雨が降るたびに不具合が生じ使用中止になる。修繕してほしい」とのお声が寄せられました。平成30年9月の決算等審査特別委員会において、地上は年間を通してイベント等が開催されている市民広場であることから利用頻度が多く、平成29年度の利用実績は一日平均593台に上る。バリアフリーの観点からも早期の改善を求めました。

おそざわがわ
■秋保町長袋の瀬沢川の護岸工事完了

■今年度から市民健診のスマートフォン申し込みが始まりました！

以前は、市民健診のご案内に添付されている専用はがきのみの申し込みでした。平成27年の議会質問から何度も取り上げ、パソコンは平成28年9月から申し込みが可能になっております。

■市のホームページの市長動画メッセージに手話通訳者が設置されております。

聴覚障がいの方が平等に情報が得られるよう、今後も粘り強く取り組んでまいります。